

JAS K3相当

注入 小割材

2025年省エネ基準適合義務化



省エネ基準適合義務化による影響

断熱等級の要求水準が上がり
外壁の厚みが増す・外断熱を採用する
場合があります。

非通気工法

柱・間柱・筋交い・窓枠など

◆外壁の通気層を取らない場合、
柱等の軸組材に防腐・防蟻処理
(JAS K3相当)が必要です。

通気工法

胴縁・下地・ふかし材など

◆外断熱を採用し、外壁の厚みが増す場合、外壁に使用される木材は劣化のリスクがあります。注入胴縁・ふかし材等をご検討ください。

DMBでは様々な用途に
応じた注入小割材を
ご用意しております。

是非お気軽にお問合せ下さい。



大日本木材防腐(株) 環境科学事業部

愛知県名古屋市港区千鳥一丁目3番17号
TEL. 052-661-1531 FAX.052-651-3834

HPはこちら

DMB

